

教科:(技術・家庭)科目:(技術) 対象:(第3学年 A組～ D組)

使用教科書:技術・家庭(教育図書)

使用教材:

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	・生物育成に関する技術 ・栽培に必要な条件	・ベビーリーフの栽培の仕方を学ばせる ・栽培に必要なものとして栽培容器、水やり、日当たり、風通しについて知らせる ・人口の増加と食料生産の関わりを知り食料不足や飢餓の現状について考えさせる	ノート点検 授業中の発言	3
5月	・育成栽培技術 ・苗の育て方 ・日常の手入れ	・作物の生育の仕方を知り生育の規則性と作業の適期について調べさせる ・レタス・ミニトマトを栽培させて苗を育てるための技術を知り作物に適した手入れを工夫させる ・栽培計画表をまとめさせる	ノート点検 学習プリント	3
6月	・栽培に必要な環境 ・間引きと追肥 ・病虫害防除	・栽培に必要な水・温度・空気について重要性を考えさせる ・間引きの要領と意味を考察する ・肥料の必要性和追肥の役割を理解させる ・病虫害予防にはどのようなものがあるか調べさせる	栽培記録 確認テスト	5
7月	・生物育成の技術・知識 ・光合成のしくみ ・肥料の種類	・気象、土壌、生物的要素についての理解を深める ・光合成のしくみについて知らせる ・肥料の三要素とその成分の役割について調べさせる ・自分の栽培している作物の最適な手入れ方法を考えさせる	ノート点検 学習プリント 栽培記録	3

教科:(技術・家庭)科目:(技術) 対象:(第 3学年 A組～ D組)

使用教科書:技術・家庭(教育図書)

使用教材:

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
8・9月	- 動物の飼育 - ニワトリの飼育 - ウシの飼育 - 生物育成と社会のつながり	- 日本の畜産業の中心である牛、鶏、豚の飼育と生育環境について学ばせる。 - 世界人口、農地面積、穀物生産などの変化から今後の生物生産について考えさせる - 化学肥料・農薬・有機栽培それぞれの利点・欠点を挙げさせる	授業中の発言 学習プリント	3
10月	- 電気エネルギーの変換と利用方法 光、運動エネルギーから電気エネルギーへの変換	- 身のまわりの機器で、どのようなエネルギーを利用して動作するのか充電式ラジオの製作を通して学習する - 光エネルギー、運動エネルギーから電気エネルギーの変換の仕組みを理解させる - 発電機、シリコン結晶の構造を理解する	ノート点検 学習プリント	4
11月	- トランジスタの原理 - コンデンサ抵抗の働き - 電磁波の種類	- ラジオ回路を作成しながら抵抗・コンデンサ・トランジスタの働きを回路計等で確かめる - 周波数の違いによってFM、AM放送があることを理解させその特徴を調べさせる	生徒活動状況の観察 確認テスト	5
12月	- ネットワークを支える技術 - 情報のデジタル化	- 情報のデジタル化について知り情報を安全に利用することを学ばせる - 情報のデジタル化の方法・情報量の単位・ビット・バイトを理解させる - CD、DVDに、どの位情報が記憶されているのか調べさせる	ノート点検 学習プリント	3

教科:(技術・家庭)科目:(技術) 対象:(第3学年 A組～ D組)

使用教科書:技術・家庭(教育図書)

使用教材:

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1 月	・コンピュータの基本 ・コンピュータのしくみ	・身のまわりの生活の中でコンピュータが組み込まれているものを調べさせる ・ハードウェアとソフトウェアの違いを気付かせ目的にあった仕事をするためには、ソフトウェアが大切であることを知らせる	ノート点検 授業中の発言	3
2 月	・ハードウェアとソフトウェア ・OSの種類	・入力機能、出力機能、演算機能、記憶機能、制御機能の各機能の働きを理解させる ・マザーボード、ハードディスク、CPUメモリー等の実物を見せながら理解を深めさせる ・基本ソフトウェア（OS）と応用ソフトウェアの違いについて調べさせその必要性を考えさせる	学習プリント 授業中の発言	4
3 月	・情報通信ネットワーク ・LANのしくみ ・インターネットのしくみ ・通信プロトコル	・情報通信ネットワークのしくみと機器について知らせる ・LAN、WAN、ルータ、ハブなどの説明 ・インターネットの仕組みを理解させ、なぜIPアドレスが必要か考えさせる ・情報をやり取りするには一定の手順を決めておく必要があることを学ばせる	ノート点検 確認テスト	3